



連合山口女性委員会 広報

# Glitter

周りの光が放つ光を反射して自らが輝く

2021.4月号  
Vol. 3  
グリッター

〔発 行〕日本労働組合総連合会山口県連合会(連合山口)女性委員会 〒753-0078 山口市緑町3-29 労福協会館3F TEL 083-932-1123 〔発行日〕2021年4月1日発行

私たちと一緒に活動しませんか?  
仲間の輪を広げたい! *(wa)*

～2020年度の活動をまとめてみました!～  
(2020年4月～2021年3月)

2020～21年度連合山口女性委員会役員

役職	氏名	組織
委員長	海井由紀美	JP労組
副委員長	石川朋美	自治労
事務局長	林和恵	基幹労連
事務局次長	藤井昭子	連合山口
幹事	萩岡朱美	電力総連
幹事	新見友里(新)	電機連合 2020.10交代
	小林由里子(旧)	
幹事	末満さゆり	情報労連
幹事	古屋朋子	国公総連 2020.3脱退
幹事	柴崎詩織	全労金
幹事	高山玲香	労済労連 2020.11加入

(2021年3月現在)



一人ひとりの力が  
大きな力になることに  
気づいた10年  
  
「今からできること」  
「今だからできること」



2021年3月11日(木)、東日本大震災発災  
から10年の節目を迎えました。

東日本大震災を風化させない。復興に向けた被災地への想いや、過去の教訓を活かし、今できること、今からできることをあらためて考える。連合山口女性委員会も、連合本部の取り組みに賛同し、被災地に向けてメッセージを送りました。

## June 女性のための連合全国一斉集中労働相談ホットライン

2020年6月15日(月)～16日(火)実施

### 「職場」で「悩む」あなたを応援(サポート)します

連合は、毎年6月の「男女平等月間」の取り組みの一環として、働くことで悩みや不安を抱えている女性を対象とした「女性のための連合全国一斉集中労働相談ホットライン」を実施しています。

2020年度は新型コロナウイルスの影響を鑑み、新型コロナウイルスに関わる相談も展開しました。

#### ◇相談件数 8件 (2019年度は9件)

相談者は、非正規の方が7名。内容ではコロナ関連のものが6件。

#### ◇コロナ関連での主な内容

- ① 休業手当が無い。
- ② 休業手当を貰うが60%では生活が厳しい。  
ほかの補助金・給付金はないか?
- ③ 休業がいつまで続くか分からず、不安。



## June 雇用における男女平等に関する要請行動

6月29日(月)、連合山口男女平等参画推進会議は、6月の「男女平等月間」の取り組みとして、「雇用における男女平等に関する要請」として、山口労働局雇用環境・均等室の中原監理官へ、要請書を手交し意見交換を行いました。

要請内容に対する取り組みの状況について報告を受け、支援が必要な方への支援制度等の周知方法などについてなど、意見交換を行いました。



▲角議長(右)から中原監理官(左)へ要請書を手交 ▲山口労働局雇用環境・均等室 連合山口男女平等参画推進会議  
中原監理官 角議長 海井副議長

### 《 8つの要請項目 》

1. 仕事と育児・介護、不妊治療等が両立できる就業環境の整備に向けた育児・介護休業法等にもとづく両立支援と、同一労働・同一賃金の法律などをもとに不合理な待遇差に対する指導の強化
2. 従業員目線を念頭に置いた両立支援等助成金などの制度や介護サービス等の情報提供への積極的な支援
3. ハラスメント相談者のプライバシーに配慮し寄り添った丁寧な相談対応及び、未然防止を含めた就業環境の整備
4. 専門家の知見を踏まえたジェンダー・バイアスや、ジェンダー・ハラスメントを根絶する重要性についての啓発活動
5. 性的指向・性自認に関するハラスメント(いわゆる「SOGIハラ」)についての継続的な研修の実施
6. 男性の育児・介護等の参加促進に向けた積極的な参加
7. 女性活躍推進法にもとづく一般事業主行動計画について、いわゆる「PDCAサイクル」や男女の賃金の差異の把握が重要であることの周知と、事業主に対する、積極的な状況把握・課題分析、計画の策定・見直しの促進
8. 仕事と治療の両立に向けて「山口産業保健総合支援センター」の積極的な周知と、「治療と仕事の両立支援連絡帳」の活用促進



●  
代表理事  
船崎美智子氏  
ライフスタイル共同組合

8月29日（土）に山口市内において、構成組織、女性委員会役員の25名が参加し、新型コロナ感染予防対策を講じて、「2020女性リーダー研修会」を開催しました。

「今、この時代（コロナ禍）でのコミュニケーションの取り方について」をテーマに、「ワールド・カフェ」を実施しました。少人数のグループに分かれて、それぞれの職場での悩みや問題を話し合い、さらにグループを移動して、多くの考え方や認識を深めてもらうことが目的でしたが、同じ職場でないから話せる、聞いてもらえる、共感できる・してもらえる、また違った意見を聞けるなど、皆さん初対面にも関わらず積極的に意見を交わしていました。

例年に比べて、短時間での開催となったため、参加者からは時間が足らなかったなどの声をいただきました。

#### 参加者アンケートより抜粋

- \* リーダー的な役割をやったことがなく発言することが苦手です。しかし、今回の研修会で少し自分に自信が持てた。
- \* 意見が出やすくなる、話しの進め方をもっと身につけたいと思った。
- \* いろいろな意見が聞けてタメになった。まだまだ沢山する事があるのだなと思った。
- \* 普段交流を持つことのない他社の方々と交流を持つ機会があってとても良い経験となった。
- \* 今回学んだことを持ち帰って活かしていきたいと思った。
- \* 人の意見を聞く、共有するという事を実感できたとてもためになる研修だった。

連合山口女性委員会  
海井委員長



「日本一」の活動をめざします!





## November 連合山口第27回定期大会に参加

2020年11月4日（水）



連合山口女性委員会  
海井委員長

2020年11月4日（水）に開催された「連合山口第27回定期大会」（出席代議員数86名、内女性19名・22.1%）に参加しました。女性委員会委員長として、連合山口女性委員会の今とこれからについて発言し、女性役員の選出について、理解と協力を求めました。

### 【発言抜粋】

連合山口女性委員会は、連合の良さである「横のつながりを広げる活動」として、メンバー全員で、「連合山口を理解してもらう、女性委員会の活動を知ってもらうための活動」を行っています。

また、連合山口としての、男女平等参画推進の取り組みの中で、定期大会および地協総会への女性参画率30%、全構成組織からの女性委員会役員の選出など、女性委員会としても積極的に参加し、活動していますが、苦戦を強いられています。

「女性委員会」は、発展的に解散するべきだと思っています。男女平等であるならば、本来「女性委員会」として、わざわざ分ける必要はありません。しかし、「女性委員会」として活動し、声を上げなければならないほど、男女平等参画推進の取り組みが遅れているのです。なぜなのか、このことを今一度、考えていただきたいと思います。連合の取り組むジェンダーフリーを考えれば、そもそも「男女平等」という言葉も見直しが必要ですが、先ずは男女平等参画推進計画として、遅れを取り戻すためには、男性女性に関わらず、意識の改革が最も重要であり、構成組織および加盟単組の皆さまのご理解とご協力なくして、目標達成はありません。

そのためにも、今は「女性委員会」の活動を更に活性化させることが、男女平等参画を推進する第一歩だと考えます。連合の良さを広め、「一緒に頑張ろう！」と、女性委員会がまとまり取り組んでいる今、まずは女性委員会への役員の選出について、ぜひ皆さまの力強いご理解とご協力をお願いいたします。

### 連合山口女性委員会の2021年度の活動計画（予定）

- 3.8国際女性デー啓発行動 3月6日（土） [開催済]
- 2021女性セミナー 4月17日（土） [開催予定]
- 山口労働局への要請行動 [6月実施予定]
- 男女平等参画推進セミナー [6月開催予定]